

掃除道具とストックは「まとめ収納」を考えましょう。

●掃除道具収納スペース

収納するモノに応じて高さが変えられるよう、可動棚にしておく。また、引っ掛けても掃除機が収納できるよう、ハンガーパイプがあると便利

洗剤などは洗面室や浴室同様に立てて収納、吊して収納する [41頁参照]

特にスペースを必要とする掃除用品がバケツ。最下段の棚板はメッシュ状のステンレスルーバーなどとし、そこに干せるようにしておきたい

ロボット掃除機用の充電スペースを設ける。機種によって大きさ・高さ、コンセント位置（充電位置）が異なるのでコンセントを何カ所か準備しておきたい。また、ハンディタイプやスティックタイプ掃除機の充電場所も忘れずに設けたい



各部屋に掃除道具を収納する場所があれば、気がついた時にすぐ掃除ができる。しかしその分、掃除道具が各部屋が収納スペースを圧迫し、一目で道具やストックなどが把握できないため、余計なモノが増える原因となる。そこで、家の中心（廊下）もしくはキッチンの近くに掃除道具をまとめて収納できるスペースをつくとよい。どの部屋にもアクセスしやすいので、気がついたときにすぐ掃除ができる。

ほうきやモップなど柄の長いものは吊して収納すると取り出しやすい

粘着ローラーやハンディワイパーなどはすぐに使えるよう各部屋に置き、スベアはまとめて掃除道具収納スペースにおくと、ストックの有無が一目で分かる